

各位

上場会社名 株式会社 クリップコーポレーション
 代表者 代表取締役 井上憲氏
 (コード番号 4705)
 問合せ先責任者 取締役管理部マネージャー 岡田高志
 (TEL 052-732-5200)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,183	237	238	194	50.88
今回修正予想(B)	3,196	216	215	89	23.69
増減額(B-A)	12	△21	△22	△105	
増減率(%)	0.4	△9.0	△9.6	△54.1	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	3,359	219	232	201	49.53

2021年3月期通期個別業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,869	85	50	13.16
今回修正予想(B)	1,986	146	14	3.93
増減額(B-A)	117	60	△35	
増減率(%)	6.3	70.5	△70.5	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	2,019	81	127	31.30

修正の理由

連結決算上、子会社である株式会社螢雪ゼミナール、海外子会社である上海井上憲商務諮詢有限公司において、新型コロナウイルス感染症拡大への対応・対策費用が膨らみ、有限会社アクシスにおいては、「特別損失の計上に関するお知らせ」でもお伝えしたように、のれんの減損損失29百万円を計上することもあり、親会社株主に帰属する当期純利益は、前回公表数値から、54.1%減少する見込みです。

個別決算上においては、教育事業の売上高が回復したことから、売上高は、前回公表数値から6.3%増、スポーツ事業において経費削減を進めた効果もあり、経常利益は、前回公表数値から、70.5%増加する見込みですが、当期純利益につきましては、こちらも「特別損失の計上に関するお知らせ」でお伝えしたように、有限会社アクシスの関係会社株式評価損76百万円を計上することから、前回公表数値から、70.5%減少する見込みです。

最後に、配当金額につきましては、一株当たり40円の予想を据え置いております。

(注)上記業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。